

# グリーン四国

No.1249  
2024年  
4月号



## 令和6年度入庁式 【詳細は2頁】

令和6年度 新規採用者

### 目次

・ 入庁式 .....	2
・ 令和5年度治山・林道工事コンクール表彰式の開催 .....	3
・ 四国森林管理局の新たな森林計画について .....	5
・ 鬼北町と奈良地区森林整備推進協定を締結 .....	6
・ 第35回入野松原体験植樹の開催 .....	7
・ 環境活動見本市in黒潮町に「かんたん木工教室」で参加 .....	8
・ 新任者略歴紹介 .....	9
・ 四国森林管理局・署(所)お問い合わせ先 .....	10



四国山の日

## 四国森林管理局

高知市丸ノ内1丁目3-30  
TEL 088-821-2052  
HP <http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/>  
E-mail [shikoku\\_soumu@maff.go.jp](mailto:shikoku_soumu@maff.go.jp)

# 入庁式

〈局総務課〉

4月1日、令和6年度四国森林管理局新規採用者16名の入庁式を局議室において行いました。

竹内純一四国森林管理局局長から、新規採用者に辞令が手渡され、入庁者を代表して計画保全部計画課に配属された渡部雄貴さんが宣誓を行いました。



局長からは、入庁した16名に対して「宣誓をしていただいたが、宣誓は儀礼的に行っている訳ではありません。宣誓文は国家公務員

としての行動原理・原則が凝縮されたものです。「国民全体の奉仕者として公共の利益のために勤務すべき責務があること。遵守しなければならないこととして日本国憲法、法令及び上司の職務上の命令があること。職務遂行に当たっては、不偏不党かつ公正でなければならぬこと。」この宣誓文の内容は国家公務員として採用された時から退職するまで守らなければなりません。

若いということはそれだけで大きな強みです。日々の心がけ次第で、いくらでも成長できる時期だからです。

これから仕事をする中で分からないこと、不安なこともあると思いますが、先輩職員の方々が優しく、時には厳しくサポートしますから安心してください。

今日の初心を忘れることなく林野庁職員としての矜持をもちつつ自由のびのびと仕事を行ってください。」と訓示がありました。

これから、林野庁の職員として一緒に勤務することとなりますので、皆様よろしくお願いします。

入庁おめでとうございます。

## 表紙写真前列右側から

- 渡部 雄貴さん (計画課)
- 林田 健太郎さん (徳島署)
- 井上 菜南さん (愛媛署)
- 今若 舞さん (四万十署)
- 大山 秀太さん (高知中部署)
- 谷口 涼音さん (安芸署)
- 竹内 純一局長
- 岡 慎之助さん (香川所)
- 村松 虎次さん (愛媛署)
- 伊勢脇 鳳雅さん (四万十署)
- 高石 涼奈さん (嶺北署)
- 久保 惺夢さん (安芸署)

## 後列右側から

- 小川 和幸総務課長
- 近藤 匡計画保全部長
- 松本 由佳さん (計画課)
- 小笠原 有唯さん (治山課)
- 横田 弘志さん (森林整備課)
- 藤本 悠平さん (資源活用課)
- 岩本 恵美さん (技術普及課)
- 宮沢 一正森林整備部長



# 令和5年度治山・林道工事コンクール

## 表彰式の開催

〈局森林整備課〉  
〈局治山課〉

3月7日、令和5年度四国森林管理局治山・林道工事コンクールの表彰式を行いました。

本コンクールは、令和4年度に完成した森林土木工事を対象に、「コスト縮減」「技術提案」「環境配慮」「施工管理」の4つをテーマとして、事業効果が顕著であり、工事内容が良好で他の模範となると認められるものについて書類・現地審査を行いました。

その結果、特に優秀なものとして、治山工事1件、林道工事2件の3件が林野庁長官賞を、治山工事9件、林道工事4件の13件が、四国森林管理局長賞を受賞されました。

なお、林野庁長官賞の表彰式は、2月15日に林野庁において行われました。

受賞者は次の通りです。



受賞された皆様

### ◆林野庁長官賞（敬称略）

○祖谷川地区麦生土（上）地すべり防止工事

《徳島署発注》

（株）山全

代表取締役 牛尾 正治

○引地林道災害復旧外1工事

《四万十署発注》

（有）十和建設

代表取締役 松下 充宏

○加勝林道災害復旧工事

《安芸署発注》

山下・森本経常建設共同企業体

代表者 山下 政司



受賞された皆様

### ◆四国森林管理局長賞（敬称略）

〔工事表彰〕

○吉野川上流地区仁尾ヶ内（下）復旧治山工事

《嶺北署発注》

高陽開発（株）

代表取締役 玉木 大祐

○相名山（20）復旧治山工事

《愛媛署発注》

大谷・森安経常建設共同企業体

代表者 尾崎 充明

○不入山（3286）復旧治山工事

《四万十署発注》

（株）晃立

代表取締役社長 嶋崎 勝昭

○根須木藪山（229）復旧治山工事

《嶺北署発注》

山下・森本経常建設共同企業体

代表者 山下 政司

○休場ヶ谷山（256）復旧治山工事

《嶺北署発注》

（有）手箱建設

代表取締役 山本 周児

○南小川地区西峰（下）地すべり防止工事

《嶺北署発注》

（株）山全

代表取締役 牛尾 正治

○桑ノ川山（78）復旧治山工事

《高知中部署発注》

（有）西野建設

代表取締役 西野 桂

○小屋敷山（2054）復旧治山工事

《安芸署発注》

湯浅建設（株）

代表取締役社長 湯浅 雅喜

○栃谷山（2079）復旧治山工事

《安芸署発注》

魚梁瀬産業（有）

代表取締役 五百藏 浩二

○岡崎林道災害復旧工事

《四万十署発注》

（株）田邊建設

代表取締役 田邊 一也

○橋ヶ谷林道災害復旧工事

《四万十署発注》

（有）三浦建設

代表取締役 三浦 新平

○長滝林業専用道新設工事

《安芸署発注》

湯浅建設（株）

代表取締役社長 湯浅 雅喜

○矢筈林道災害復旧工事

《安芸署発注》

魚梁瀬産業（有）

代表取締役 五百藏 浩二

【技術者表彰】

○祖谷川地区麦生土（上）地すべり防止工事

現場代理人・主任技術者

中山 大輔（株）山全

監督職員 浜田 淳史（徳島署）

○引地林道災害復旧外1工事

現場代理人 武石 吏司

主任技術者 宮脇 浩明

（有）十和建設

監督職員 清岡 英章（四万十署）

○加勝林道災害復旧工事

現場代理人・主任技術者

山下 進太郎

（山下・森本経常建設共同企業体）

監督職員 西山 秀男（安芸署）

今回、受賞された皆様の功績をたたえ、長年の努力に敬意を表するとともに、今後もより一層模範となる工事を期待いたします。

四国森林管理局では、健全な森林の維持増進のために、林道などの路網整備にも努めているところであり、引き続き安全な国土づくりに取り組んで参ります。



林野庁長官賞受賞工事（四万十署）  
引地林道災害復旧外1工事



林野庁長官賞受賞工事（徳島署）  
祖谷川地区麦生土（上）地すべり防止工事



林野庁長官賞受賞工事（四万十署）  
加勝林道災害復旧工事





# 四国森林管理局の 新たな森林計画 について

〈局計画課〉

令和6年4月を始期とする新たな「国有林野の管理経営に関する基本計画」（以下「管理経営基本計画」）が、令和5年12月に策定されました。管理経営基本計画は、国有林野の管理経営に関する基本方針等を明らかにするもので、農林水産大臣が5年ごとに定める10年を1期とする計画です。

新たな管理経営基本計画では、国有林野の公益重視の管理経営を一層推進するとともに、その組織・技術力・資源を活用して森林・林業施策全体の推進に貢献することとして、国土強靱化基本計画に基づく治山対策、地球温暖化対策計画に基づく成長の旺盛な森林の造成、「新しい林業」の実現に向けた技術開発と民有林への普及等の取組を推進していくこととしています。

これを踏まえ、四国森林管理局においても、管内にある12森林計画区画の地域森林管理計画と国有林野施業

実施計画を一齐に変更して、令和6年3月に公表したところです。（図1）

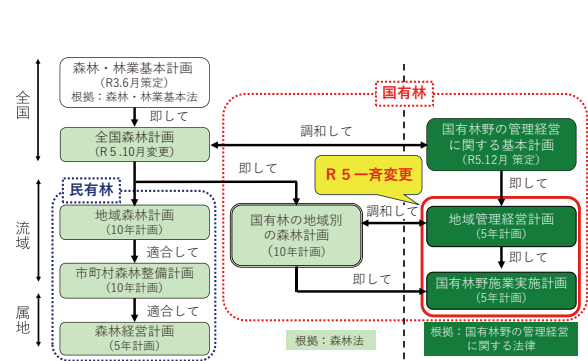


図1 森林計画制度の体系

## 【変更の主なポイント】

森林・林業施策全体の推進への貢献として、①「新しい林業」の実現に向けた技術開発・実証と普及、②市町村の森林・林業行政に対する技術支援等に取り組んでいきます。

①について、今回の地域管理経営計画等の一斉変更で主伐・再造林を行う自然的、社会的条件の良い持続的な林業生産活動に適した森林を「特に効率的な施業を推進する森林」として設定しました（図2）。当該区域を中心に伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転

換を可能とする「新しい林業」の実現に向けて、造林の省力化や低コスト化等に資するエリートツリー等の新たな手法の事業での活用を進めます。また、レーザ計測やドローン等を活用した効率的な森林管理・木材生産手法の実証を行い、得られた成果は現地検討会等を通じて、民有林関係者等への普及・定着に取り組みます（図3）。

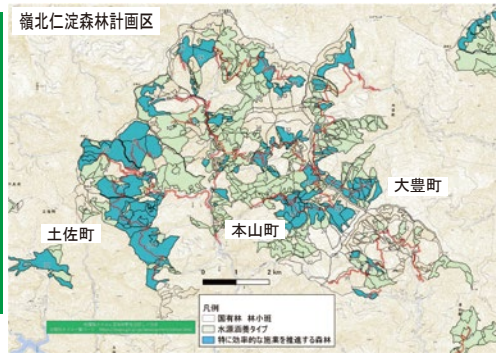


図2 特に効率的な施業を推進する森林の設定（嶺北署）



図3 低コスト造林現地検討会（嶺北署）

②について、森林経営管理制度の導入によってますます市町村の役割が重要となつてきていることから、森林・林業技術に関する研修への市町村職員等の受入れ等、市町村への支援に取り組みます（図4）。

また、森林共同施業団地や公益的機能維持増進協定等の制度を活用して土場や森林作業道の共同利用を通じて、民有林が連携した効率的な施業を推進します。

最後に、これらの取組については、令和6年度の四国森林管理局の重点取組や市町村支援ツールとともに四国森林管理局のホームページに掲載していきます。是非ともご覧いただき、民国連携の下で森林の有する多面的機能の発揮に向けた取組の推進について、ご理解とご協力をいただければ幸いです。



図4 市町村林業担当者研修（局）

# 鬼北町と奈良地区 森林整備推進協定 を締結

〈愛媛森林管理署〉

愛媛県の森林は、下流に民有林、上流に国有林が位置し、民有林と国有林とは隣接する間柄ですが、それぞれが自前の森林整備に注力し、隣接する相手のことを考えた路網作設等は十分に行われていませんでした。林業の担い手が減少していく中、民有林と国有林が連携して効率的な森林整備を行う仕組みを作り、林業事業者が効率的に森林整備を行っていくことが重要です。

そのような中3月28日、鬼北町と愛媛森林管理署は、林道や作業道等の路網を相互に利用し、鬼北町奈良地区に位置する鬼北町有林と国有林の森林整備を一体的に行うため、「鬼北町奈良地区森林共同施業団地」を設定する森林整備推進協定を締結しました。

これまで愛媛県南予地域には、森林共同施業団地の設定がなく、「鬼北町奈良地区森林共同施業団

地」が当該地域で最初の森林共同施業団地となります。また、四国森林管理局における新規の森林共同施業団地は、平成29年3月以来、7年ぶりの設定となります。

鬼北町奈良地区森林整備推進協定の内容は次のとおりです。

- 1 協定森林面積…204.14ヘクタール  
 (鬼北町有林…57.94ヘクタール、国有林…146.20ヘクタール)
- 2 協定締結者…鬼北町、鬼北町近永地区町有林管理組合、愛媛森

林管理署

- 3 協定締結によるメリット  
 鬼北町は、愛媛森林管理署が開設・修繕した作業道や国有林林道を活用して、鬼北町有林の森林整備を行い、木材搬出ができる。

愛媛森林管理署は、鬼北町が修繕した林道を活用して、立木販売箇所の木材搬出ができる。

なお、「鬼北町奈良地区森林施業団地」の周辺には、個人所有の山林があり(約65ヘクタール)、森林経営管理制度に基づく意向調査の結果、所有者から経済林として経

営管理する意向が示された山林は、次期協定5か年の中で、上述の国有林の作業道や林道、鬼北町林道を活用して森林整備を行う予定とされています。



協定を締結した藤平愛媛森林管理署長(左)、兵頭鬼北町長(中央)、新倉鬼北町近永地区町有林管理組合長(右)



協定調印式で挨拶する兵頭鬼北町長





## 第35回入野松原体験 植樹の開催

〈四万十森林管理署〉

2月16日、幡多郡黒潮町の入野海岸にてクロマツの植樹イベントが開催されました。今回で35回目を迎えた本植樹は、幡東森林組合が主催しており、林間学校の体験学習として地元の子供たちに活動を通して森林の大切さを知ってもらう機会にもなっています。当日は森林組合のほか、幡多林業事務所、黒潮町役場海洋森林課など、四万十署を含め7団体が参加し、地元から上川口小学校、南郷小学校の生徒を迎え、計82名での開催となりました。

冒頭、幡東森林組合堀組合長、高知水源林整備事務所長草牧所長、四万十署 藤原署長から挨拶が述べられました。続いて、高知水源林育成士会より、森林の多面的機能の発揮について、紙芝居形式にて学習の時間がとられました。なぜ森林が必要なのか、森林整備を行わないとどうなるのか、少し難しい内容もありましたが、児童たち

も一生懸命聞き入っていました。



高知水源林育成士会の講義の様子

メインとなる植樹では、マツクイムシに抵抗性のある「スーパーグリーンさつま」という品種のクロマツ苗木が用いられました。計500本の植樹作業でしたが、各団体、生徒ともに慣れた手つきで進めていき、予定1時間のところ、30分ほどで植樹が完了しました。当日は天気にも恵まれ、2月とは思えない暖かさの中でイベントを迎えることができたのは幸いでした。

閉会式では、児童代表から「森林がどのように仕事をしていくのかわかった。森林を大切にしていきたい。」との感想が述べられました。



植樹の様子

入野松原では地上散布、樹幹注入、衛生伐などの、松くい虫防除対策を国有林と民有林が継続して行ってきたことで、マツクイムシによる被害は減少しつつあります。また、当署も委員を務める入野松原保全推進協議会を中心に、松原の保全に向け関係機関が一体となって多角的な取組を進めております。当署は今後も入野松原の保

全に向け、松くい虫防除対策を徹底するとともに、植樹活動等、民有林の取組にも協力・貢献してまいります。



集合写真

## 環境活動見本市 in黒潮町に 「かんたん木工教室」 で参加

〈四万十川森林ふれあい  
推進センター〉

### ○概要

3月10日、幡多郡黒潮町のふるさと総合センター（土佐西南大規模公園）において、『見て、触れて、遊んで、学べる環境活動見本市in黒潮町2024』が4年ぶりに開催されました。

イベントを主催する、「高知県環境活動支援センターえこらぼ」（特定非営利活動法人環境の杜「こうち」が運営）から、当センターが実施している自然木の幹の輪切りや小枝などを使った小物づくりが大変魅力的で、子供を対象とした環境活動にとでも適しているとお声がけいただき「かんたん木工教室」のブースを出し、参加しました。

### ○かんたん木工教室

参加に当たっては、四万十森林管理署の坂本次長と職員2名の協

力を得て、「身近な木づかいでSDG S」をコンセプトとし、来場した幼・保育園児や小学生延べ178名にスギ・ヒノキの板や角材を使用した五月人形などの置物作りや自然木輪切りや枝などを使用した「木いホルダー作り」を楽しんでもらいました。

また、森林環境教育用に制作した四種類の紙芝居（自動再生版）を会場で常時流し、多くの児童が真剣に見入っていました。

### ○その他イベント

会場には、見て触って、動物の骨パズル&緑のインテリア、コケリウムを作ろう！ プラごみアート（うみのこども）小学校の出席授業で当センターと連携実施している地球温暖化防止活動推進グループの出展、四万十川の里、羽ばたく折り鶴づくり、海のアロマ芳香剤づくり、小学生が書いた「環境絵日記」作品展、ダンボール巨大迷路、防災植物の体験試食会など、魅力的なプログラムやワークショップの出展がありました。また、屋外では、春の入野のバートウォッチングや入野松原ツリー

ウォッチングなどの自然観察会も開催されました。

### ○おわりに

361名の方々が来場したこのイベントを通じ、四国森林管理局の役割や実施事業のPR、更に木材・林業の魅力や森林の大切さを効果的に伝えられた春の一日となりました。



ブースでの様子

作品できたよ





# 新任者略歴紹介

## 業務管理官



益田 健太

- 平成 4 年 4 月  
林野庁業務部経営企画課採用
- 令和 3 年 4 月 1 日  
東北森林管理局山形森林管理署長
- 令和 6 年 4 月 現職

## 総務企画部長



神崎 弘治

- 昭和 61 年 4 月  
青森営林局経営部治山課採用
- 令和 4 年 4 月  
九州森林管理局大隅森林管理署長
- 令和 6 年 4 月 現職

## 総務課長



小川 和幸

- 昭和 60 年 4 月  
高知営林局安芸営林署経営課採用
- 令和 4 年 4 月  
四国森林管理局総務企画部総務課  
企画官（安全衛生担当）
- 令和 6 年 4 月 現職

## 経理課長



藤原 将勝

- 昭和 59 年 4 月  
高知営林局須崎営林署経営課採用
- 令和 4 年 4 月  
四国森林管理局総務企画部専門官  
（契約適正化担当）
- 令和 6 年 4 月 現職

## 森林整備課長



藤本 達之

- 昭和 63 年 4 月  
熊本営林局綾営林署事業課採用
- 令和 3 年 4 月  
林野庁国有林野部業務課課長補佐  
（供給対策班担当）
- 令和 6 年 4 月 現職

## 技術普及課長



大崎 景悟

- 昭和 59 年 4 月  
高知営林局野根営林署事業課採用
- 令和 4 年 4 月  
四国森林管理局嶺北森林管理署次長
- 令和 6 年 4 月 現職

## 香川森林管理事務所長



名本 亮介

- 平成 14 年 4 月  
北海道森林管理局計画部指導計画  
第三課（帯広分局）採用
- 令和 4 年 4 月  
四国森林管理局森林整備部技術普  
及課長
- 令和 6 年 4 月 現職

## 四万十森林管理署長



増原 俊光

- 昭和 59 年 4 月  
高知営林局高知営林署経営課採用
- 令和 4 年 4 月  
四国森林管理局総務企画部総務課長
- 令和 6 年 4 月 現職

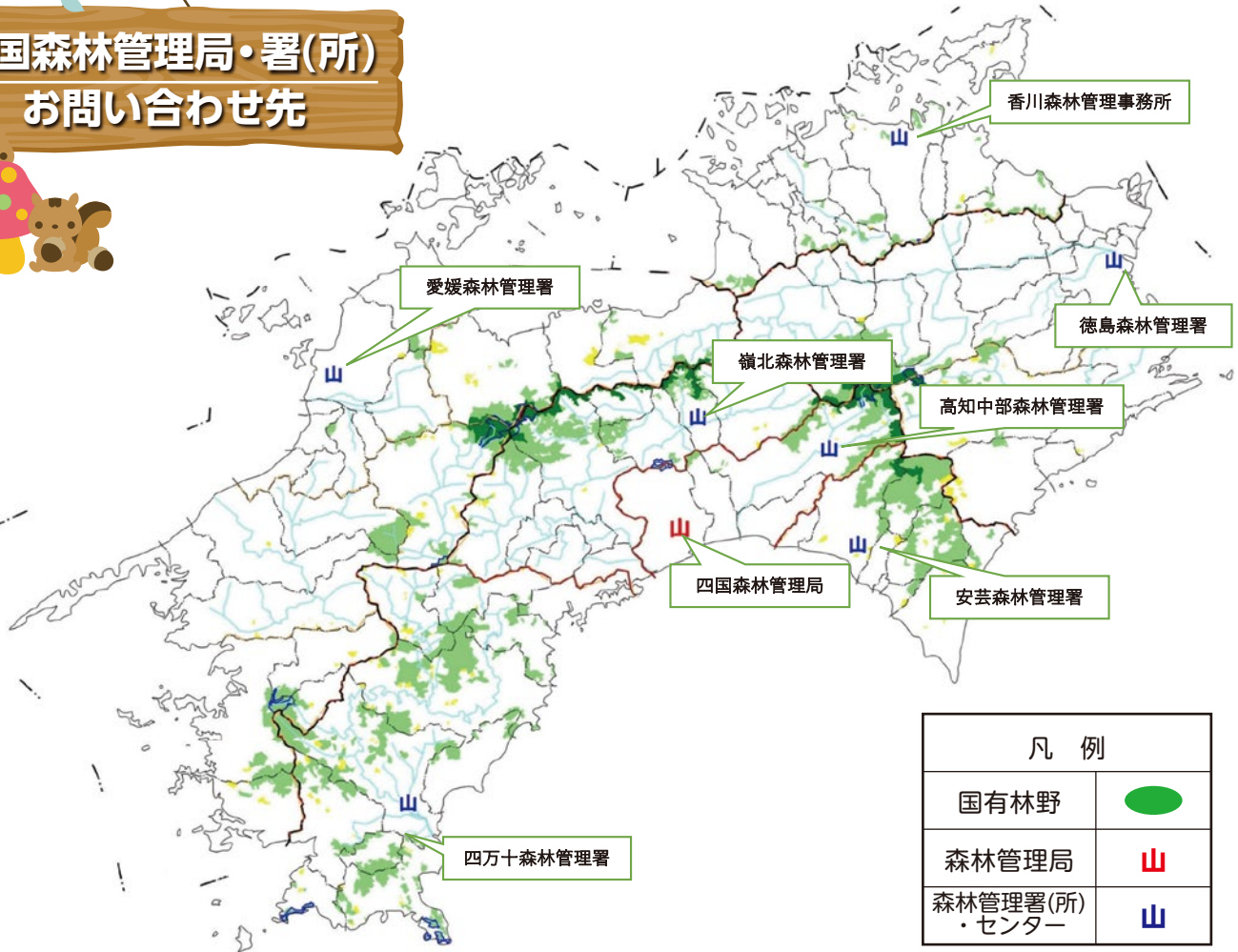
## 高知中部森林管理署長



坂本 伸一郎

- 昭和 59 年 4 月  
高知営林局清水営林署経営課採用
- 令和 4 年 4 月  
四国森林管理局四万十森林管理署  
次長
- 令和 6 年 4 月 現職

# 四国森林管理局・署(所) お問い合わせ先



称名	住所	TEL
四国森林管理局	高知県高知市丸ノ内1-3-30	088-821-2210
徳島森林管理署	徳島県徳島市川内町鶴島239-1	088-637-1230
愛媛森林管理署	愛媛県松山市朝美2-6-32	089-924-0550
四万十森林管理署	高知県四万十市中村丸の内1707-34	0880-34-3155
嶺北森林管理署	高知県長岡郡本山町本山850	0887-76-2110
高知中部森林管理署	高知県香美市物部町大栃1539	0887-58-3131
安芸森林管理署	高知県安芸市川北乙1773-6	0887-34-3145
香川森林管理事務所	香川県高松市上之町2-8-26	087-866-6622

## 入林される皆様への注意事項

登山は自己責任です。天候や登山情報を確認し、十分な装備で入山してください。また、ご家族へ行き先を告げるとともに、登山目的地を管轄する警察署等へ登山計画書を提出してください。国有林に入林する際には、以下の事項について注意してください。

- ①草木やキノコなどを採らないでください。
- ②自然保護などのために立入禁止になっている箇所へは入らないでください。
- ③ゴミは持ち帰りましょう。④枯木や枯れ枝は危険ですので、近寄らないでください。
- ⑤タバコなど火の取扱いには十分注意してください。
- ⑥林道は未舗装箇所が多数あります。通行の際はご注意ください。